

# クローバー Clover

vol. 32

2014年1月発行  
編集・発行  
君津中央病院  
☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



写真提供：津田 一男様(富津市在住)

## 理念

私たちは良質で安全な医療を提供し  
地域の皆さまに親しまれ、  
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-2号  
審査体制区分4 (ver. 5.0)  
2009. 8. 23~2014. 8. 22

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です。

## 基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

## 目次

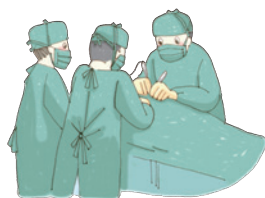
表紙《病院の風景》……………	1	看護局 7階東病棟の紹介……………	5
医務局 外科の紹介……………	2	ボランティアコンサート紹介 臨床栄養科コラム	
病気のおはなし 腰からくる足のしびれや痛み — 腰部脊柱管狭窄症 — ……	3	[患者の権利]の尊重……………	6
地域医療センター 地域連携室だより……………	4	附属看護学校 [戴帽式と入学試験日程]……………	7
		大佐和分院 [白内障の日帰り手術始めました] ……	8

## 医務局 外科の紹介

当院の外科が対象としている疾患は、主に消化器疾患(食道、胃、小腸、大腸、肛門、肝臓、胆道、膵臓)に対する外科治療(手術による治療)と乳腺疾患などです。

年間手術件数は、近年増加傾向にあり、平成24年の手術数は994例でした。主な内訳は、食道がん12例、胃がん86例、大腸がん174例、肝がん28例、胆道系のがん9例、膵がん11例、乳がん76例と、悪性疾患が約4割を占めており、その他に良性疾患として多いのが胆石症101例、そけい だいたい鼠径・大腿ヘルニア190例、肛門疾患(痔核など)32例などです。さらに、緊急手術も多く、平成24年度は231

例の緊急手術があり、虫垂炎、腸閉塞、胃・十二指腸潰瘍穿孔、大腸穿孔などが主だった疾患でした。



外科以外の外科系疾患の担当状況は、心臓の手術は心臓血管外科、肺は呼吸器外科、体表のできものなどは形成外科が担当しています。また、小児の特殊な疾患も多く、15歳以下(中学生以下)の患者さまは小児外科が担当しています。なお、消化器疾患の診断は消化器内科が主に担当しており、外科は手術が必要な患者さまを担当しています。近年、がん患者さまの抗がん剤による治療が急増していますが、こちらは消化器内科と外科が分担しながら施行しています。病院が大きくなると、診療科はどうしても細かく分化され、患者さまにとっては分かりにくいところもあるかと思いますが、以前と比較すると、それぞれの疾患での診断・治療に関してはより高度に、専門的になってきていますので、ご理解いただけますと幸いです。

外科のスタッフは、常勤医9人、後期研修医2人が勤務し、さらに初期研修医1～3人程がローテーションで異動している体制です。皆やりがいを持って勤務しております。

当院は、君津保健医療圏唯一の基幹病院であり、地域の患者さまが集まってくるため、どうしても全身麻酔手術対象の患者さまをお待たせしてしまっているのが実情です。これは、疾患によっては早期がんであっても2か月以上、

胆石症などでは3か月以上をお待たせしまっている状況で、大変心苦しく思っています。もちろん、症状や疾患の進行程度により対応していますので、必ずしも手術順番どおりではない場合もあります。ご理解くださいますようお願いいたします。

近年は、ご高齢で手術される方が多くなり、80歳台の方の手術は当たり前になりましたが、ご高齢の方の入院生活は環境の変化など良くない影響も多いのが実情です。具体的には、手術というのは、必ずしも良好に経過するわけではなく、ある一定の確率で合併症が起こり得るのですが、ご高齢の方は、もともといろいろな余病を持っている方も多いため、合併症を起こして長期入院となった場合は、認知症が進行したり、歩けなくなったりと、術前の状態に戻らないこともあり得るのです。したがって、術後が問題なく経過する場合は、なるべく入院期間を短くする方が望ましいと思っています。早期退院をお願いする場合、患者さまやご家族が心配されることは多々ありますが、このような理由から、ご協力をお願いできればと思います。

また、合併症を起こして長期入院となった場合は、全身状態が安定しましたら、自宅で診るか、近隣の病院や施設に移っていただくかを相談することとなります。しかし、当医療圏ではこのような後方施設が十分とは言えません。今後、ご高齢の患者さまがさらに増加することが予想されますが、当院だけではとても対応できることではなく、地域の先生方や関係機関のスタッフの方々と十分な連携をとっていくことが益々重要になると考えています。

このような状況から、患者さまにはご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、これからも当院外科をよろしくお願いいたします。

(外科 柳澤 真司)



## 病気のおはなし 腰からくる足のしびれや痛み —腰部脊柱管狭窄症—

## ☑ こんなことはありませんか？

洗面所や台所で立っていると太ももや膝から下にしびれや痛みが出てくる。立ったり座ったりは大丈夫なのに、歩き始めると徐々に太ももや足が痛くなって歩きづらくなる。こんなことはありませんか？このような症状があるときは腰部脊柱管狭窄症になっているかもしれません。

## ☑ 腰部脊柱管狭窄症とは

この病気では安静にしているときの症状は軽いことが多いのですが、長い距離を続けて歩くことができません。最も特徴的な症状は休息を繰り返さないと歩けない「間欠跛行(かんけつはこう)」というものです(図1)。症状が進行すると持続的に痛みやしびれがでるようになり、足の筋力が落ちてきます。また肛門周囲の熱感やしびれがでたり、尿の出が悪くなったり漏れたり、便秘になったりもします(膀胱直腸障害)。

(図1)



## ☑ 腰部脊柱管狭窄症の原因

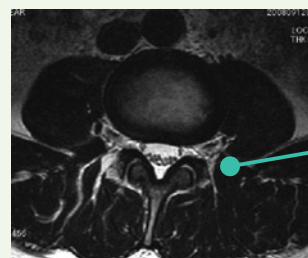
腰部脊柱管狭窄症は、どのようなことが原因となるのでしょうか。一般的に加齢、労働、背骨の病気により変形した椎間板や関節の骨、また肥厚した黄色靭帯により神経の通り道である脊柱管が狭くなり、中に入っている神経(脊髄神経根や馬尾)が圧迫されることにより症状が生じます。診断には腰椎のMRIが有用です(図2)。



(図2)



腰部脊柱管狭窄症のMRI画像



正常な脊柱管のMRI画像

## ☑ 腰部脊柱管狭窄症の治療法

では、どのような治療法があるのでしょうか。高度な下肢の麻痺や膀胱直腸障害がない場合には保存療法の適応となります。

①薬物療法：消炎鎮痛薬やビタミン剤の内服に加え、末梢血管を拡張することにより神経周囲の血流を改善させるプロスタグランジン製剤を利用します。持続的な疼痛が主体の場合には神経障害性疼痛治療薬やオピオイド鎮痛薬を使用します。

②装具療法：体を反る動作や強いひねり動作は症状の悪化を招きます。体に合わせて作製したコルセットを短期間に集中して使用することにより、腰椎の反りすぎや過度の動作を制限します。同時に等尺性運動による体幹筋強化を行います。

③ブロック療法：疼痛が主体の場合には、神経周囲に直接薬液を注入する硬膜外ブロックや神経根ブロックが有効なことがあります。

高度な麻痺や膀胱直腸障害が生じている場合、あるいは保存療法が行われても日常生活に支障が生じている場合には手術療法を考える必要があります。

歩くと下肢の痛みやしびれが強くなってくる、あるいは下肢の症状に排尿の異常を伴うような症状があれば腰部脊柱管狭窄症が疑われますので整形外科を受診しましょう。

(整形外科 蓮江 文男)



## 地域医療センター ～地域連携室だより～

君津中央病院は、平成20年2月に「地域がん診療連携拠点病院」として指定されました。地域がん診療連携拠点病院は、「質の高いがん医療の提供」を目指すことと、全国どこでも同じ診療が受けられるようがん治療の均てん化、標準化することを求められております。そして、がん対策推進基本計画において、平成24年までに、がんの地域連携クリティカルパスを運用することが義務づけられました。

現在、地域医療センターでは、地域のみなさまが安心して「質の高い医療」が受けられるよう地元医師会と協力し、連携強化と協働体制を整備しながら、連携医療機関(かかりつけ医)と、医療の質の担保・患者さまの症状や状況に応じた医療提供とシームレスな医療(切れ目のない医療)を目指し、県共用地域連携クリティカルパスを推進しております。県共用地域連携クリティカルパスは、五大がん(胃がん・肺がん・大腸がん・肝がん・乳がん)の県共有がん地域連携クリティカルパスだけでなく、県共有脳卒中地域連携クリティカルパスも運用しております。県共有脳卒中地域連携クリティカルパスにより、脳卒中患者さまの医療・保健・福祉間の情報の共有化が可能となり、早期離床・生活動作の拡大・早期社会復帰に向け地域のシームレスな医療が実現されています。

### 『県共用地域連携クリティカルパス』 について

#### ●地域医療連携とは

それぞれの医療施設が、お互い得意とするところを機能分担し、患者さまの症状や状況に応じた医療提供を地域全体で協力・連携して行なうことです。例えば、手術や高度医療などの治療を行う病院(君津中央病院)と地域の医療機関(かかりつけ医)が協力して患者さんの診療を行うことです。



#### ●県共用地域連携クリティカルパスとは

患者さまの病状及び診療の日程を、連携する医療機関(かかりつけ医)と共有するための診療計画表です。当院と連携医療機関(かかりつけ医)は、この診療計画表(県共用地域連携クリティカルパス)に沿って患者さんの検査や治療を分担して行っています。

#### ●地域連携クリティカルパスを使うメリット

患者さまは、いつ、どこで、どんな診療を受ける予定になっているのか、ご自分でも知ることができます。また、診療計画表は、治療ガイドラインなど科学的根拠に基づいて作られているため、「医療の質」が担保され、患者さまへ「質の高い医療の提供」となります。当院の他に、かかりつけ医などの自宅近くの医療機関を受診することによって通院の負担や診療待ち時間が軽減され、がんや脳卒中以外の病気(持病・高血圧や糖尿病等今までかかりつけ医で診療を受けていた疾患)について相談し、治療を受けられるなどのメリットがあります。

#### ■患者さま

質の保証された計画的な診療を自宅近くで受けられる。

#### ■かかりつけ医

診療計画を病院と共有しながら地域に根ざした医療ができる。

#### ■病院

外来診療が専門的な治療に専念できる。

### 『県共用地域連携クリティカルパス』 の患者さまの受診について

もし、県共用地域連携クリティカルパスでの疾患(がん及び脳卒中)以外の病気による症状が出た場合は、先ず連携医療機関(かかりつけ医)に相談してください。がんや脳卒中の再発が疑われたり治療が必要になった場合は、当院で診療します。このように、当院と連携医療機関(かかりつけ医)が連絡を取り合いながら患者さまの診療にあたりますので、ご安心してください。

(地域連携室 赤枝 和子)

## 看護局 7階東病棟の紹介

7階東病棟は、内分泌代謝科・皮膚科・  
神経内科・整形外科・内科の混合病棟です。



**内分泌代謝科**は、糖尿病認定看護師・糖尿病療養指導士5名を中心に、医師・薬剤師・栄養士・理学療法士と週1回の多職種によるケースカンファレンスが行われ、週1回木曜日には、糖尿病で入院中の患者さま、外来通院中の患者さまを対象に糖尿病教室が開催されています。近年、持続グルコースモニタの使用など、治療も年々進化しています。

### 糖尿病教室



**皮膚科**は、重症度の高い皮膚筋炎などの治療や、日光角化症などの手術が月平均で7~8件行われています。退院後も継続治療されている患者さまと少しでも関わることができるよう週3回、病棟の看護師が外来で対応します。

**整形外科**の受け入れ病床数は20床あり、骨盤骨折・大腿骨骨折などの保存的治療の患者さまの受け入れを主に行っています。毎週水曜日の7階西病棟と、多職種による合同リハビリカンファレンスが行われ、治療経過、リハビリ状況で退院支援の確認を行っています。さらにリハビリを必要とする患者さまは、毎週金曜日に

さつき台の竹内医師を中心にして行われているリハビリテーション症例検討会へ症例検討を依頼し、地域連携パスを使用して転院先へ紹介しています。

**神経内科**は脳梗塞、パーキンソン病などの患者さまを受け入れ、整形外科と同様に、水曜日に多職種によるカンファレンスを行い、退院支援を行っています。神経内科は、食の問題が大きいので、言語療法士にはえんげ状況の確認依頼、管理栄養士には摂取カロリーや、食事形態の相談など、たくさんの協力と指導をいただいております。



### 神経内科のカンファレンス

7階東病棟は、慢性期の患者さまが多く、常に6~8の診療科の患者さまが入院しています。



### バイブラ浴(水治療法)

訪問看護の認定看護師との退院援助のカンファレンスや、担当の医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャーとのやりとりなど、常に話し合いをしながら、病棟スタッフ丸となって退院支援に努めています。

(7階東病棟 島田 昭子)



# ボランティアコンサート

平成25年12月21日に君津中央病院附属看護学校の学生バンドグループ「Good Sound!」によるコンサートが行われました。



コンサートの様子

## 「Good Sound!」の皆さんと記念撮影



## コラム 臨床栄養科 の おすすめレシピ

### キレイにおそうじ!腸もおそうじ♪ごぼうパワーで腸美人



栄養価(1人分) エネルギー 100kcal  
たんぱく質25g 脂質4g 塩分0.7g  
食物繊維 3.5g

### きんぴらごぼうのサラダ

正月に必ず食べるおせち料理ですが、つい作り過ぎて余ってしまうということはありませんか?今回はおせちの定番「きんぴらごぼう」を使ったアレンジメニューをご紹介します。

ごぼうは、セルロースやリグニンなど水に溶けない不溶性食物繊維が多く、便秘の予防・改善効果があります。また満腹感をもたらすことにより肥満の予防にもつながります。食物繊維は不足しがちな栄養素の一つなので、積極的にとりましょう。

- 作り方**
- ①熱した鍋に油を入れ、きんぴらの材料を炒める。
  - ②調味料を加え、煮汁がなくなるまで煮る(きんぴらごぼうを作る)。
  - ③粗熱をとったきんぴらを、お好みの野菜の上に乗せる。

材料(2人分)	調味料
ごぼう(千切り) 50g	砂糖 小さじ1
れんこん(半月切り) 50g	酒 小さじ1
にんじん(千切り) 30g	しょうゆ 小さじ強
サラダ油 小さじ1	みりん 小さじ1
白ごま 少々	ごま油 小さじ1
<b>サラダ</b> お好みの野菜(食べやすい大きさに切ります) 水菜、大根、レタス、きゅうり、トマトなど	120g

**ポイント**

- ごぼうは、先の方まで太さが均一で、ひげ根が少ないものが良質です。乾燥に弱いので泥のついたものを選ぶと良いでしょう。
- また、アクが強いので、15分以上水にさらして調理すると良いです。うまみや栄養は皮の付近にあるため、皮はむかずにこそげ落とす程度にしましょう。



きんぴらごぼうに小麦粉を混ぜて揚げ焼きにしてかき揚げ丼でもいいですね!

## ～[患者の権利]の尊重～

君津中央病院は、医療行為が患者さまと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療の中心はあくまでも患者さまであることを深く認識し、一人ひとりの患者さまに次の権利があることを確認します。

1 患者さまは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、良質で安全な医療を公平に受けることができます。	5 患者さまの医療上の個人情報、全て保護されます。
2 患者さまは、医療機関を自由に選択し、他の医師の意見を求めることができます。	6 患者さまは、ご自身の診療記録の開示や説明を求めることができます。
3 患者さまは、医療の内容、その危険性及び回復の可能性についてご自身が理解できる言葉で説明を受け、十分な納得と同意の上で参加し、適切な医療を選択し受けることができます。	7 患者さまに研究の途上にある治療をお勧めする場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、事前に十分な説明をします。
4 患者さまは、ご自身が受ける医療に参加し、ご自身の意見を表明することができます。	8 患者さまは、合理的で連続性がある医療を受けるとともにご自身の健康や保健サービスについて説明を受けることができます。

### 患者さまへのお願い

1 良質で安全な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に伝えてくださるようお願いいたします。
2 病院では、すべての患者さまが平等に適切な医療を受けられるようにするため、患者さまには、他の患者さまの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮をお願いいたします。

# 君津中央病院附属看護学校

本校では平成25年10月25日に戴帽式を行いました。1年生37名(男子5名、女子32名)が戴帽を受け、看護師を目指す自覚を一層強く持ちました。

今回は戴帽式を終えたばかりの学生たちの声をお届けします。

先日、私はナースキャップを頂き、この半年間の自分は看護師になることに対してどれだけ甘い考えをしていたのか思い知らされました。これからは決意を改め、看護師としての自分の将来を描くため日々精進していきたいです。(E.I.)

戴帽式を迎え、ずっと憧れていたナースキャップを頂くことができました。これで満足するのではなく、この式は私達にとっての通過点であり、気持ちを新たに自分の理想としている看護師像に向けて勉学に励みたいです。(S.W.)



今回の戴帽式を通して改めて、「自分が目指す看護師像を実現したい」という思いが強くなりました。戴帽式の日を迎える前に、グループごとに分かれて戴帽式の起源やナースキャップの意味を調べるなどの活動をしました。この活動のおかげで自分自身が今まで抱いてきた看護師になるという夢への気持ちを明確にすることができたと感じています。これから先、何度困難にぶつかっても40回生全員で励まし合い、夢に向かって頑張りたいです。(K.S.)

## ●平成26年度一般入学試験要項

※1次募集は終了いたしました。  
2次募集の日時等は以下のとおりです。

### 【2次募集】

- 願書受付期間  
平成26年2月3日(月)  
～2月13日(木) …必着
- 試験日  
平成26年2月22日(土)、2月23日(日)
- 合格発表  
平成26年3月4日(火)

※願書等を学校に持参される場合の受付時間は、平日の9:00～17:00までとなります。なお、入学試験に関する詳しい内容は、看護学校ホームページをご覧ください。または、入試係までお問合せ下さい。

お問い合わせ

TEL ▶ 0438-36-1071(代)  
内線 4850 まで  
受付時間 ▶ 9:00 ～ 17:00  
(土・日・祝日を除きます。)

## 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の公表について

会計名	資金不足額(千円)	資金不足比率(%)	備考
病院事業会計	(資金不足額なし)	(資金不足額なし)	

■情報公開制度の実施状況(総務課)  
平成24年度 企業団が保有する行政文書の開示等の実施状況

開示請求: 1件 | 開示決定: 1件 | 不開示決定: 0件

■個人情報保護制度の運用状況の公表(総務課)  
平成24年度 企業団が保有する個人情報の開示等の実施状況

開示請求: 48件 | 開示決定: 48件 | 不開示決定: 0件

# 大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中  
TEL 0439-65-1251

## 『大佐和分院 眼科から』～白内障の日帰り手術始めました～

### ●白内障とは

眼の中にある水晶体という器官が白く濁る病気で、水晶体の濁りは少しずつゆっくり進んでいきますが、一度濁った水晶体は元通り透明にはなりません。白内障の目薬は進行を少しでも遅らせるという効き目しかなく、今のところ一度進んだ白内障は手術をしてとってしまうしか方法がありません。

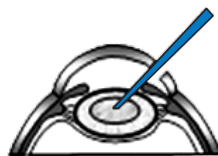
### ●白内障の症状

- ・かすんで見える、見えにくい、焦点が合いにくい、まぶしく見える。
  - ・遠くが見えにくく、近くが見えやすくなる。眼鏡が合わない。
  - ・物が2重、3重に見える。
- また、以下のように日常生活に不自由を感じるようであれば、手術を考えた方が良いでしょう。
- ・視力が低下し、仕事に支障がある。
  - ・外ではまぶしい、運転免許が更新できない。
  - ・白内障が進み、医師が診察した上で手術を勧められたとき。

### ●白内障の手術

目の中にある、濁ってしまった水晶体を取り除き、代わりに人工のレンズ(眼内レンズ)を入れるものです。手術は局所麻酔で行われ、手術時間は、20～30分前後です。

### 超音波水晶体乳化吸引術



眼球を切開し、水晶体の核と皮質を吸引して取り出す。



眼内レンズを挿入する。

手術後の管理も含め、通常入院期間は2泊3日としていますが、患者さまのニーズに合わせて**日帰り手術**を始めました。

白内障手術について、ご相談のある方は一度眼科受診していただきたいと思います。宜しく申し上げます。

(大佐和分院 眼科)

眼科 佐々木医師



## 外来診察担当医表

※1: 2月1日より、皮膚科の担当医は稲福医師と林医師の3ヶ月交替となります。

※2: 2月1日より、泌尿器科の診察日が月曜日の午前中となります。

(平成26年1月1日～)

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		備考
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科・小児科	田中		田中		北湯口		田中		田中		桐谷医師 毎月の最終の 木曜日のみ
	寺林		北湯口		寺林		寺林		北湯口		
循環器科		山本・松戸・関根 (交替)									
神経内科			藤沼								
外科							朱				
整形外科			保住								
皮膚科				林(※1)							
泌尿器科					稲原(※2)						
眼科	佐々木	佐々木	佐々木		佐々木	佐々木	佐々木		佐々木		
人間ドック					田中				山倉		

受付時間  
午前 8:00～11:30  
午後 12:00～15:00

診察開始時間  
午前 9:00～  
午後 13:30～ (皮膚科 14:00～)

国保直営君津中央病院大佐和分院  
富津市千種新田710番地  
TEL 0439-65-1251

## 編集後記

まだまだ寒さの本番はこれからですが、新しく年が明けた途端うっすらと春を感じてしまうのは私だけでしょうか…。一年の始まりは今年こそは！という目標をあげたりやってみいたいことに挑戦するチャンスです！健康に良いことを何か、皆さんも是非いかがでしょう。(S.T.)

